令和８年度

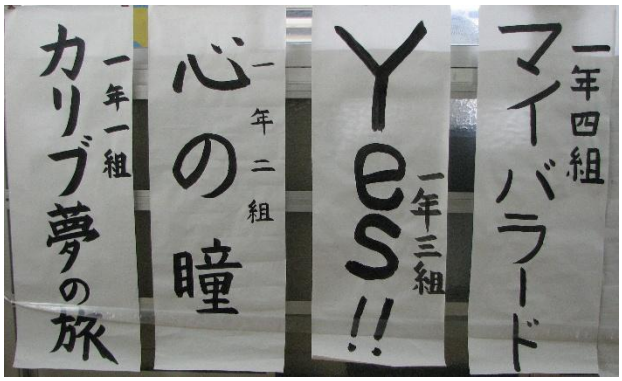
赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校　学校便り　　令和８年１０月２１日（水）

校 長　間井　雄三

合唱祭！

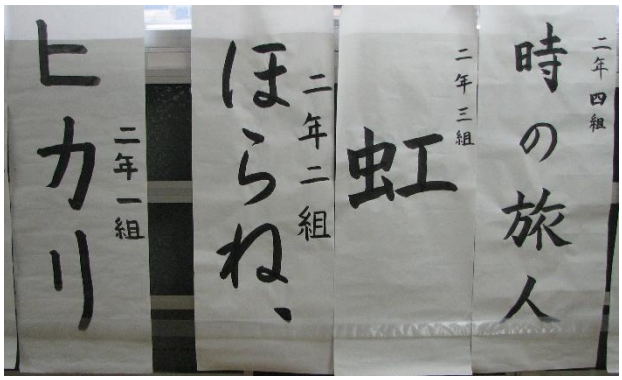
来週水曜日はいよいよ第41回合唱祭です。夏休み前から、合唱祭実行委員が活動をはじめ、いろいろなことを進めてくれました。それを受けクラスでは曲や指揮者、伴奏者、コメントやめくり書き、パートリーダーや楽譜の表紙を描く人などを決め、9月中旬からは校内に歌声が聞こえるようになりました。



始めのころは、「なかなか苦労してるな～」と思いながら見ていましたが、最近では練習の合間に、パートリーダーを中心に意見を出し合いながら練習を進める様子が見られるようになってきました。

しかしまだまだこんなもので満足してはいけません。皆さんの普段の様子を見ている私としては、もっといい合唱を期待しています。

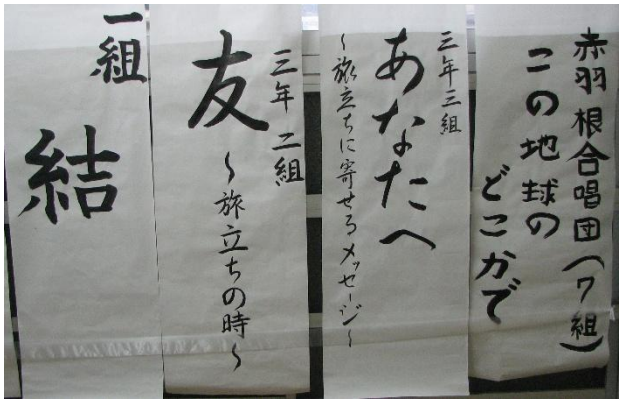
「いい合唱」とは何かを語れるような立場ではありませんが（ピアノも弾けませんし、楽譜も



読めません。すべて耳コピです。）、みなさんは明日が本番だとして、今の合唱で満足ですか？自分たちにできることはやり切りましたか？

中学生なので、声が出にくかったり、音程がとりにくかったりする人も、中にはいると思います。でも、歌詞を覚えることはできるかもしれません。

楽譜は読めなくても、どこから歌い始めてどこまで伸ばしてどこで切るか、体で覚えることができる人もいるでしょう。





指揮者を見て、どこを弱く歌い、どこからだんだん大きくし、どこが曲の聞かせどころなのかを表現することができるのではないでしょうか？

まずは基本に忠実に、楽譜の通りに歌うことを意識して練習してみてください。そして歌詞を確実に覚え、指揮者を見て入り方や伸ばし方、強弱をみんなでそろえていきましょう。

そのうえで、パートのバランスを整え、ハーモニーが響くといいですね。

「心が震える歌」

が聞けることを楽しみにしています！